



# 「インストールガイド」



「ひまわり先生2025」をお使いのパソコンにインストールします。  
 インストール画面の案内にしたがっていただくだけで、簡単にインストールすることができます。光文書院テスト付録の「ひまわりROM2025」をご用意ください。

## (1) ひまわりROMをパソコンにセット

①パソコンに「ひまわりROM2025」をセットします。

自動的にひまわりROMのメニュー画面が起動します。

※自動的に起動しない場合は、DVDドライブを右クリックして「開く」を選択し、top.exe(またはtop)をダブルクリックして起動します。

②[インストールする]をクリックして、[ひまわり先生をインストールする]をクリックします。



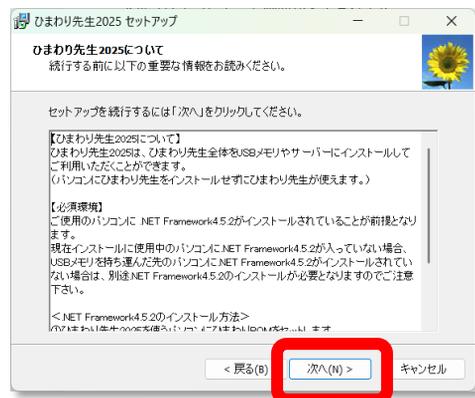
ファイルコピーでインストールする……P.4の①参照  
 マニュアル(PDF)のダウンロード……P.4の②参照  
 .NET Frameworkのインストール……P.4の③参照

## (2) インストール先を指定

①「ひまわり先生2025【Ver2.00】セットアップへようこそ。」画面が表示されます。  
 [次へ]をクリックします。



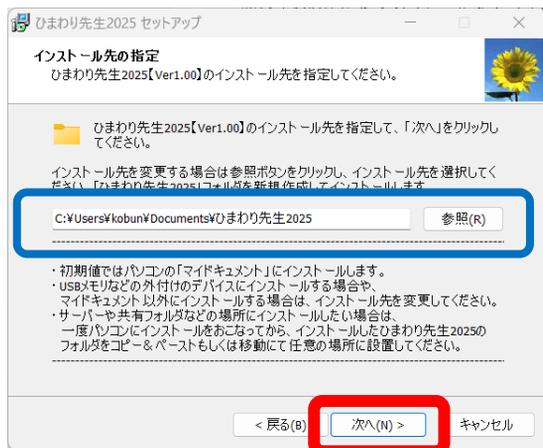
② ひまわり先生のインストールについての説明です。  
 確認して、[次へ]をクリックします。



③ひまわり先生をインストールするフォルダを指定して、「次へ」をクリックします。

<インストール先の注意>

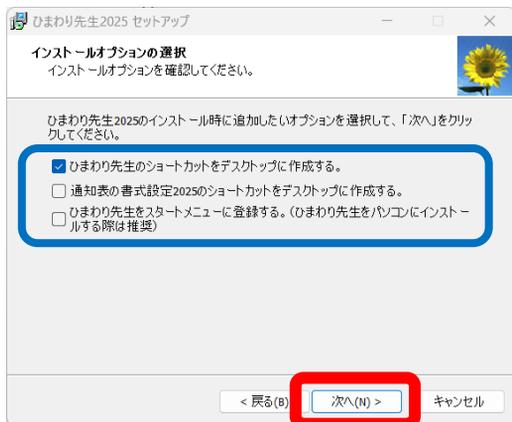
- ・初期設定ではパソコンの「マイドキュメント（ドキュメント）」にインストールされます。
- ・USBなどの外付けのデバイスにインストールする場合やマイドキュメント（ドキュメント）以外にインストールする場合は、「[参照]」でインストール先を変更します。
- ・サーバーや共有フォルダ等にインストールする場合は、一度パソコンにインストールを行ってから、インストールした「ひまわり先生2025」フォルダをコピーして貼り付けまたは移動にて任意の場所に設置します。



④インストール時に追加するオプションにチェックを入れます。

<追加できるオプション>

- ひまわり先生のショートカットをデスクトップに作成します。（初期設定でチェックが入っています。）
- 通知表の書式設定2025（通知表の書式を作成するアプリケーション）のショートカットをデスクトップに作成します。  
※通知表担当の先生のみ推奨するオプションです。
- ひまわり先生をWindowsのスタートメニューに登録します。※ひまわり先生をパソコンにインストールする際に推奨するオプションです。



### (3) インストールの開始と完了

① インストール先と追加オプションを確認して「インストール」をクリックすると、インストールを実行します。



- ② 「ひまわり先生2025セットアップウィザードの完了」画面が表示されたらインストール完了です。  
[完了] をクリックします。  
※引き続き、ひまわり先生の設定を行う場合は、「ひまわり先生2025を実行する」にチェックを入れて、[完了] をクリックします。



## ワンポイント！

### ① ファイルコピーでインストールする

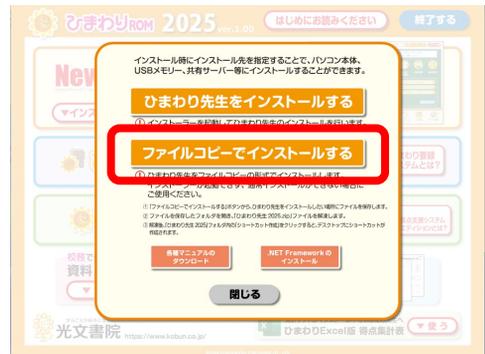
ひまわり先生をファイルコピーの形式でインストールします。  
インストーラーが起動できず、通常インストールができない場合にご利用ください。

#### (1) 「ファイルコピーでインストールする」ボタンから

ひまわり先生をインストールしたい場所にファイルを保存します。

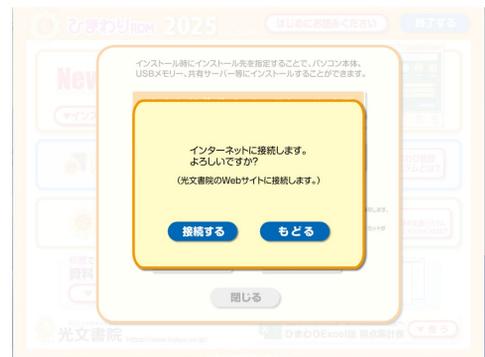
#### (2) ファイルを保存したフォルダを開き、

「ひまわり先生2025.zip」ファイルを解凍します。  
解凍後、「ひまわり先生2025」フォルダ内の「ショートカット作成」をクリックすると、デスクトップにショートカットが作成されます。  
※解凍には解凍ソフトが必要です。



### ② マニュアル (PDF) ダウンロード

光文書院のWebサイトに接続して、  
使い方マニュアルのダウンロードができます。  
(Adobe Reader®がパソコンにインストールされている必要があります。)



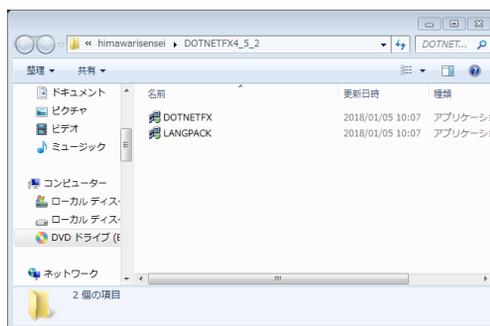
### ③ .NET Frameworkのインストール

ひまわり先生の起動には、お使いのパソコンに「.NET Framework4.5.2」以上がインストールされている必要があります。

#### <.NET Frameworkのインストール方法>

- (1) ひまわり先生2025を使うパソコンにひまわりROMをセットします。
- (2) ひまわり先生2025の「インストールする」ボタンをクリックします。
- (3) .NET Framework のインストール」ボタンをクリックします。
- (4) DOTNETFX.EXEをダブルクリックしてインストールします。
- (5) DOTNETFX.EXEのインストール作業が完了したら、LANGPACK.EXEをダブルクリックしてインストールします。

以上で作業は終了です。



(注) 本誌記載のひまわり先生の仕様につきましては予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。  
<25.4>

本件に関する  
お問い合わせ

ひまわりICTサポートデスク  
**0120-994-227**  
(平日 9:00~17:00)

